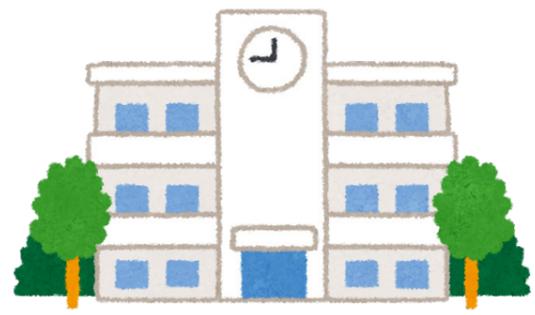


ほめられた記憶は
生涯の宝になる!!



子育てで1番大切なこと

愛着という安全基地づくり



家庭 = 安全基地

Point

- ①気持ちや行動を言葉で伝え、温かいエールを送る(ほめる)。
- ②約束を守るなど、大人が手本になる。

▲子どもは頼れる人にほめられ
安心が得られると、やり抜
く力やコミュニケーション
力が高まります。

応える



子どもが、「しっかり関わってもらった」と感じる受け止め方をすることが大切です。

●困った行動は...
上手くできなかったことを慰めながら次の行動を一緒に考えましょう。

共感

会話や読書を通して感情や言葉の力を育みましょう。

スキンシップ

手をつなぐ、抱っこするなど一対一のかかわりを大切にすると、信頼関係が強くなります。

約束

片付けやゲームの約束事を決めて、自分でできることを増やします。



声掛け

状況に応じた声掛けをすると、子どもが安心してチャレンジできます。



しかる

命にかかわること、危険なこと、迷惑をかけることをしたときはしかりましょう。



ここでいう「愛着」は、「人との関係性」で、いろんな感情を感じる土台となるものです。

愛着関係ができると、子どもは自分が周囲から大事にされていると感じ、自分自身のことも大切に思うことができます。その結果、成功を意識して前向きにチャレンジできるようになります。子どもの心や行動の問題も安定し、さらには適応力や学力の向上に効果があるともいわれています。

愛着関係をつくるためには、家庭を子どもにとっての「安全基地」にすることが大切です。いつでも不安を受け止め安心させてくれる、「安全基地」づくりを目指しましょう。



●悩んでいませんか?

人一倍敏感な子は、優れた感性を持ち、音、においや肌触りなど感覚的な敏感さだけでなく、相手が「怒っていないかな」「何かつらい思いをしていないかな」など人の気持ちを気遣います。優しさがある反面、人の気にしないところまで気になってしまう、気苦労が多い、疲れやすい面もあります。

環境になじめないなど、子育ての悩みがある場合は、下記のほか、保育所・幼稚園・小中学校の特別支援教育コーディネーターにご相談ください。

- ☎ 学校教育課学校教育係 985-4134
- ☎ 福祉課保育幼稚園係 985-4116
- ☎ 健康課保健センター係 985-4118
- ☎ 子育て支援センター 960-3269

岡田小学校
渡部 孝子 先生

